

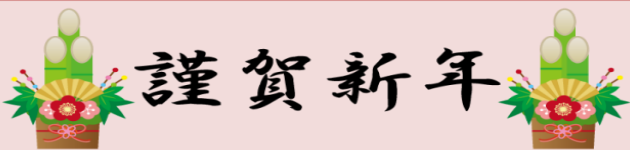
きらめき

-第120号-
皇寿園広報
きらめき
発行日/令和8年1月1日

私たちは、『皇寿園で良かった』と喜ばれる施設を目指します。



2026



～新年号の内容～

- P2～3 年頭所感・新年挨拶
まえはま防災フェスタ報告
- P4 年男・年女特集
- P5 皇寿園介護課令和7年総まとめ
- P6～7 在宅福祉情報・デイサービス情報
- P8 きらめき人・編集後記・寄贈・他

あけましておめでとうございます。
皆様の今年一年のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます。

令和八年 元旦





年頭所感



あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年も広報誌「きらめき」をよろしく願い申し上げます。新年の始まりということで、社会福祉法人日向更生センター理事長、皇寿園施設長、日頃よりご協力頂いている皆様より年頭所感・新年のご挨拶をいただきました。



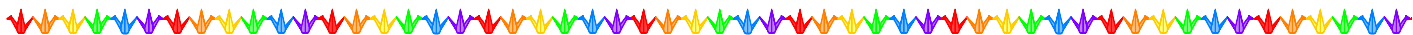
社会福祉法人日向更生センター 理事長
黒木 茂夫

明けましておめでとうございます。

社会福祉法人日向更生センターの事業をご利用いただいている皆様、さらに地域の皆様におかれましては、新たな気持ちで、新年を迎えられたことと思います。一方、諸物価の高騰に対する生活の不安や、気温上昇等の異常気象への不安、地震や山火事等の自然災害に対する不安を引きずって年を越した方も多いかと思えます。しかし、気持ちを改めて、プラス思考でこの一年を乗り切っていただきたいと思っています。

さて、昨年は2025年問題（団塊の世代が75歳以上になる）が現実のものとなり、少子化がさらに進行し、働き手である若者の減少が、社会に様々な影響を与えています。これからは2040年（高齢化率が一番高くなる時期が来る）に向けて、どのような対策が必要か官民一体になって取り組まなければならないと思います。また、昨年の参議院選挙において自民党が大敗し、政権は維持したものの、少数与党として、野党の協力を得ながら政権を担っていくことになりました。今後の与野党の政策議論が私たちの生活にどのように影響するか見守る必要があると思います。ただ、日本で初めて女性総理が誕生しました。その手腕に期待したいものです。

今年は令和八年です。八という数字は、「物事がだんだんと良い方向に向かって広がっていく」という願いが込められています。我々社会福祉法人は地域の福祉を充実させるために、セーフティネットの役割を果たし、地域住民の生活を守り、末広がりに住みよいまちが広がるように寄与したいと思っています。今年もよろしくおねがいします。



社会福祉法人日向更生センター
特別養護老人ホーム皇寿園
施設長 水元 和幸

新年あけましておめでとうございます。

利用者の皆様、ご家族の皆様、そして日頃より皇寿園の運営を支えてくださっている地域の皆様に、心より新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、全国各地で豪雨や地震などの自然災害が相次ぎ、また物価高騰が長期化するなど、私たちの暮らしを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続きました。先行きの見えにくい社会情勢の中で、改めて「備え」と「支え合い」の大切さを実感する一年であったように思います。私事ではございますが、昨年6月に施設長を拝命し、あらためてその責任の重さを日々感じながら職務にあたりております。これまで諸先輩方が築いてこられた皇寿園の歩みを大切に受け継ぎつつ、利用者様が安心して穏やかに過ごしていただける環境を守ることが、私に課せられた使命であると感じております。職員一人ひとりの支えと、地域の皆様の温かいご理解・ご協力に、心より感謝申し上げます。

本年、令和8年は午（うま）年にあたります。午年は古くから、力強く前へ進む年、物事が勢いを増す年とも言われております。社会情勢が大きく変化する中にあっても、私たちは歩みを止めることなく、一つひとつの課題に真摯に向き合いながら、前進を続けていくことが求められております。

皇寿園はこれからも、利用者様お一人おひとりの思いに寄り添い、安心して日々を過ごしていただける環境づくりを何より大切にしていまいります。また、関係事業所、そして地域の皆様と力を合わせ、支え合う地域福祉の一翼を担っていきたくと考えております。

結びに、本年が皆様にとりまして健やかで、実り多い一年となりますよう心より祈念申し上げますとともに、本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。





医療法人財団志清会
阿波岐ヶ原病院理事長
丸山 英晴 様

あけましておめでとうございます。最近では物価高・米・熊等の話題が多くコロナの話題はあまり聞かなくなりました。巷ではマスクをしないう人が多くなり、コロナ禍はすっかり過去になった感さえします。皇寿園では面会が緩和され利用者も面会者と触れ合いながら会えるようになりました。代わってコロナ禍では全く流行のなかったインフルエンザが前年に続き今シーズンも拡大しております。多くの利用者がインフルエンザワクチンを接種されておりますが、ワクチンの目的は感染阻止やそれによる感染拡大防止ばかりでなく、罹患時の重症化防止にもあります。高齢者は体力の低下した方も多く、感染で生活レベルが低下してしまうことも少なからずみられます。新型コロナに関してワクチンの果たした効果は言うまでもありません。人類の歴史は感染症との闘いとさえ言われてきました。高齢者に関するワクチンは肺炎球菌ワクチン・带状疱疹・RSウイルス等もありますが、十分に周知されているとは言えません。利用者の皆様が安心して施設生活を送られ、ご家族等とも大切な時間を持てますよう、診療に加え適切な医療情報を提供することで貢献できたらと思っております。皆様のご健康ご多幸をお祈り申し上げますとともに、今年は万事ウマくいきますようお願いしつつ新年の挨拶と致します。今年もよろしくお願い致します。



前浜自治会会長
中原 良治 様



新年あけましておめでとうございます。皆様の本年のご多幸をお祈り申し上げます。本年の干支は「午」です。災害の多い近年ですが、被災しても負けないで頑張っている方がたくさんおられます。その方々が、うまくいくように祈られずにはおられません。皇寿園・明星園の皆様方も、今年は全てがうまくいきます様にお祈り申し上げます。



阿波岐原自治会長
中原 義雄 様

皆様、明けましておめでとうございます。令和8年の干支(え)は午で、私は年男なので縁起の良い年らしいです。若かし頃頃は、自分の誕生日を待ち遠しく思っていました。近頃は2年に1回くらいで良いのになと勝手なことを妄想しております。ともあれ令和8年は始まったばかり。入園者の皆様、そして、職員の皆様にとりまして、令和8年という年が天翔ける馬のごとく、素晴らしい飛躍の年になりますよう祈念いたしております。



第3回 「まえはま防災フェスタ」が開催されました。

令和7年11月9日(日)、第3回「まえはま防災フェスタ」が開催されました。当日は地域の皆さまに多数ご来場いただき、誠にありがとうございました。今年も昨年同様、子どもたちが楽しみながら参加できるコーナーを設け、「楽しんで防災について考える」ことをテーマに、世代を問わず防災意識を高める機会となりました。会場では、笑顔あふれる交流の輪が広がり、地域のつながりの大切さを改めて感じる一日となりました。本フェスタは、地域の皆さまのご理解とご協力のもと開催することができました。心より感謝申し上げます。今後も地域とともに、防災について考え、学び、備える取り組みを続けてまいります。次回も多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



2026年 年男・年女インタビュー

今年は午年です。毎年恒例ですが、皇寿園の介護サービスを利用されている年男・年女の皆様に今年一年の抱負を伺いました。



在宅サービスご利用者



野中百合子 様
「来年も元気で過ごします」



片岡タミ子 様
「健康に気をつけて楽しく過ごします」



地家 文子 様
「家族と元気に過ごします」



甲斐 靖崇 様
「これからも元気でデイサービスに通います」

施設サービスご利用者



謹賀新年



阿部 邦廣 様
「明けましておめでとうございます。今年も皆で健康に過ごせることを願っております。」



石川 洋子 様
「今年も1年元気に過ごしておいしいものをたくさん食べます」



大久保フミ子 様
「みんなで仲良く過ごしたい」



鶴田 博子 様
「12年後の午年まで頑張りたい」



杉尾チツ子 様
「長生きします」



矢野 ナミ 様
「みんなと一緒に楽しく過ごしたい」



北田 豊子 様
「元気が一番やなあ」



和田 朝子 様
「今年もおいしいものが食べたい」



皇寿園介護課 ～令和7年の総まとめ～

1階

今年一階では、園芸やリラクゼーション、お楽しみクラブ、制作など様々な取り組みを行ってきました。特に、園芸には力を入れて取り組みました。季節の植物や野菜を育て、利用者皆様で水やりを行い、日々の成長を楽しみにしていきました。この冬は、大根、チューリップを植えました。チューリップは、3月～5月ごろには咲く予定です。来年度も、季節を感じられる植物、野菜を皆様で育てていけたら良いと思います。



2階

今年、2階フロアでは毎月「よつばカフェ」や制作クラブなど、さまざまな活動を実施してきました。季節感のある甘味や装飾を取り入れ、利用者の皆様に四季を感じていただける時間を大切にしています。11月・12月には、「長渕剛」が好きな利用者様に向けた特別ライブの開催や、サンタクロース(?)の来訪など、楽しいイベントが続きました。特別ライブにはご家族様や他フロアの利用者様にもご参加いただき、会場は大いに盛り上がりました。今後も利用者様お一人おひとりの笑顔や感動につながる行事を企画し、心豊かな時間を提供できるよう取り組んでまいります。



3階

3階は、皆で集まって体操や活動をする機会が増え、沢山の笑顔や真剣なお顔、元気な声で溢れました。また、ご家族と顔を合わせる機会も増えたので、皆さんのホッとしたお顔や嬉しそうなお顔を見ることができ、私たちも嬉しかったです。今年も、3階の皆様と職員ともに「嬉しい・幸せ・美味しい・頑張りよう！等」色々な気持ちを感じていただけるよう取り組んでいきたいと思ひます。



皇寿園在宅介護支援センター／在宅ケアセンターからのお知らせ



新年明けましておめでとうございます。
 皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えることと心からお慶び申し上げます。本年も地域にお住まいの皆様、在宅で介護を必要とされる皆様が安心して地域で生活を続けられるような情報・サービスの提供に努めて参りますのでよろしくお願いいたします。ご家族やご近所の方で、心配な事がある方は、遠慮なく皇寿園在宅介護支援センターまでご連絡ください。
 今年も身体に気を付けていき、健やかに元気に2026年を過ごしていきましょう。



居宅介護支援事業所/在宅介護支援センター 在宅ケアセンター



前浜地区高齢者サロン・きらめき講座 令和7年11月20日 開催

令和7年度、11月20日に開催されました「第7回 前浜地区高齢者サロン・きらめき講座」は、「ニュースポーツ」でした。
 講師に、橿地区まちづくり推進委員の山元美保様にお越しいただきました。場所は、皇寿園・明星園ふれあいホールにて、室内で行えるニュースポーツ（ラダーゲッタ・輪投げ）を行いました。ラダーゲッタは、両端にボールが付いた紐をゲッタ（はしご）に向かって投げて、上手に引っ掛けるスポーツです。簡単そうに見えますが、目で距離を測り適度な力で投げるのは意外に難しく上手く引っ掛かると、その手ごたえがたまらずに何度でもやりたくなります。また2チームに分れて、点数を競いながら行いました。室内で出来るスポーツで、寒暖差もなく歓声や拍手が沸き上がり楽しく過ごす事ができました。講座の後にはストレッチ体操や口腔体操があり、ふれあい会食会ではおいしいお弁当がありました。
 また、前浜自治会長で民生委員、防災士でもある中原良治氏より、南海トラフ大地震や大津波などの防災情報について話がありました。参加者は、前浜地区高齢者 23名(男性 5名、女性 18名)と多数の方のご参加がありました。今年も、地域の皆さまのご参加をお待ちしています。



前浜地区高齢者サロン活動計画 (令和8年1月～3月)

月	1月	2月	3月
日時	15日(木) 10:00～	19日(木) 10:00～	12日(木) 10:00～
場所	公民館	皇寿園ふれあいホール	公民館
対象	前浜地区	前浜地区	前浜地区
名称	高齢者サロン	高齢者サロン	高齢者サロン
内容	出前講座 「賢い消費者になるために！」 宮崎市出前講座	「認知症について」 講師:社会福祉法人スマイリングパーク日中支援型グループホーム テナン・モジラ施設長 猪野裕様 ●ふれあい会食会	「反省・計画・体操・レク」 (皇寿園居宅)





皇寿園デイサービスセンター情報



☎31-6263

春夏秋冬

寒さがいっそう深まる季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。澄んだ空気の中に、冬の灯りがあたたかく感じられる頃となりました。デイサービスセンターでは、季節を感じるお食事や体力づくりのリハビリ、楽しく取り組めるレクリエーションをご用意して、皆さまのお越しをお待ちしております。これからもスタッフ一同、皆さまが健康で楽しく過ごせるようサポートしてまいります。



運動会



令和7年10月

しっかりとした声量の選手宣誓から始まり、迫力のある競技の攻防に職員一同圧倒されました。改めて、皆様の底力を感じた3日間でした。皆様が互いに支え合い、励まし合う“日常の力”が形となって表れた時間でもあったように思います。



アレンジフラワー

令和7年11月

介護の日（11月11日）に向けて、ご家族の方へ心ばかりの感謝を伝えたいと考え、色画用紙を使って利用の皆様と一緒にアレンジフラワーを作成しました。驚くほど手先が器用で、細かな作業もなんのその。素晴らしいプレゼントが完成しました。



干し柿作り



令和7年12月

毎年恒例の干し柿作り、長年の経験から流石の手際であっという間に完成しました。後は乾かすだけ、気温の安定しない中、利用の皆さん出来上がりをあたたかい目で見守っています。



1月、2月、3月も感染予防・対策を実施しながら、季節を感じ、楽しんで頂ける行事・レクを予定しております。



令和7年も沢山の奇贈ありがとうございました。



(新嘗祭) 宮崎神宮様



富士製菓様

きらめき人




介護課3階フロア所属
ふじわら ゆか
藤原 由香さん

介護の経験を通して、人を支える喜びと責任を深く感じました。これからも一人ひとりに安心と笑顔届けられる介護を目指し、思いやりのある関わりを大切にしていきたいと思ひます。

～皇寿(こうじゅ)とは?～

施設の名称にもついている「皇寿」という言葉ですが、実は111歳を表しています。

99 (「百(100) 引く「一(1)」 = 白(99)) と12 (「十(10) 足す「二(2)」 = 王(12)) を足すと111 (「白」 足す「王」 = 皇) となります。

「皇寿園」の名称にはご利用者の皆様のご健康とご長寿への願いが込められています。

★家族会からのお知らせ★

皇寿園家族会は昨年10月より新年度となりました。昨年11月に役員会を開催し活動報告・決算報告及び今年度活動案、予算案について協議いたしました。総会につきましては今回も書面決議となり、ご家族様には文書にて報告しております。今後ともよろしくお願ひいたします。

1月～4月の行事


1月	ライトガーデン(第2水曜) 新年会
2月	ライトガーデン(第2水曜) 節分まめまき会(未定)
3月	ライトガーデン(第2水曜)
4月	ライトガーデン(第2水曜)

この他にも、毎月各フロアごとに誕生会・レクリエーション・茶話会等、随時開催しております。

編集後記

あけましておめでとうございます。いくつになってもお正月は特別感があり、毎年その年の目標を掲げています。昨年はその目標に向かって精一杯努力を重ねたつもりでしたが、残念ながら目標達成とはなりません。しかし努力は無駄にならない。少しずつでも成長していると信じて、今年も気持ち新たに目標に向かって邁進します。

皇寿園ホールには今年も「きらめき神社」がお目見えしました。早速お参りして、利用者の皆様の健康長寿と職員と施設の健康と安全、さらに欲張って自分の目標達成を祈願しました。今年も良い一年であることを願っています。



発行 : 特別養護老人ホーム皇寿園・皇寿園在宅福祉事業部
 編集スタッフ : 清原 麻美 和泉 優子 清水 亮汰 藏満 加奈 谷口 緋莉
 若林 大介 納富 理世 柳田 典子 水元 和幸

皆様のご意見もお待ちしております。連絡先 → 特別養護老人ホーム 皇寿園
 宮崎市阿波岐原町前浜4276番地650 TEL24-8518 FAX24-8624

